

瀋陽故宮所蔵『(満漢合璧)清語對話』対訳

著者	山崎 雅人
雑誌名	東北大学言語学論集
号	8
ページ	67-82
発行年	1999-03-25
URL	http://hdl.handle.net/10097/00129635

瀋陽故宮所藏『(滿漢合璧) 清語對話』対訳⁽¹⁾

山崎 雅人

キーワード：満州語、会話書、対話、対訳

(1a)

- 1: fumereci, inenggi goidaha manggi, toktofi koro bahambi, iletu sambime
混乱するなら、日が 過ぎたら、 定めし 悔しさを 覚えます、明らかに 知りながら
處攪混 日子久了的時候 一定吃虧 明知道
- 2: kemuni dayanaci, beye sui baimbi kai,,⁽²⁾
それでも 頼って行くなれば、自ら 罪を求めること です。
還就了他去 是自己尋罪受啊
- 3: cananggi⁽³⁾ bumbi sehe bime buhekū, sikse gajimbi sembime
一昨日 与える と言っ て いながら 与えませんでした、昨日 持つてくる と言いながら
前日説給而未給 昨日説拿來而

gajihakū, enenggi
持つてきませんでした、今日
未拿來 今日

(1b)

- 1: geli untuhun gala jihe, ere muru be tuwaci, cimari dulefi coro de
また空の 手で 来た、この 様子 を 見れば、明日を 過ぎて 明後日 に
又空手來了 看這個光景 過了明日到了
- 2: isinaha manggi, si hono fudarami mini baru gaimbi kai,,
なつたら、 あなたは いっそ 逆に 私に対して 求める でしょう。
後日的時候 你還反倒向我要啊
- 3: ume injere, labdu injeci urgun baita akū, muse gemu teni tacire
お笑いくださるな、大いに 笑うなら、喜び 事 なし、私たちは 皆 はじめて学ぶ
別笑 多笑無喜事 咱們都是纔學

(2a)

- 1: niyalma, emu gisun tašaraha de, uthai ere durun -i⁽⁴⁾ fahame injembio,
者です、一 言 間違えた 時に、すぐにこのよう に、 大笑いするのですか、
的人 一句話說錯了的時候 就這樣仰面大笑么
- 2: si giyanakū ai bahanaha, ai babe taciha,
あなたはどれほど何を理解したのですか、どんな所を 学んだのですか、
你能會了些什么 學了些什么

uthai gelhun akū uttu
すぐに臆面なく このように
就敢如此誇

3: bardanggilambi,,

自慢するとは。

嘴

(2b)

1: ini gisun be akdaci ojarahū, holtoro mangga, anggai dolo fuhali

彼の言葉 を信じることはできません、嘘が うまいのです、口の 中に全く

他的话信不得

善會撒謊

嘴裡竟没有

2: ilenggu akū, ubade uttu hendumbime, tubade isinaha geli tuttu

舌が ありません、ここでこのように言いながら、あちらに行けばまたあのよう

舌頭

在這裡就這樣說

到了那裡又那樣說

3: gisurembi, yoro gisun banjibure de amuran, yasai gehun cihai

言うのです、無用の言葉を発するのを好み、眼ではぱっちりで見開いてあれこれと

好造謠言

瞪着眼睛只管

holtombi,,

嘘をつくののです。

撒謊

(3a)

1: suweni juwe nofi, we weci se ahūn, i minci se ahūn, bi inci deo,

あなた方の二 人は、誰が誰より年上ですか、彼は私より年上です、私は彼より年少です、

你們的兩個人

誰比誰大

他比我年長

我比他小

2: suweni tacihangge, we weci fulu, bi inde isirakū,

あなた方の学んだことは、誰が誰より優れていますか、私は彼には及びません、

你們學的

誰比誰強

我不如他

ini gisun be ume

彼の言うことを

別信他的话

3: akdara meni juwe niyalma be, mucun de sindafi bujuci,

信じてはいけません、私たち二 人 を、鍋 に 入れて煮れば、

把我們兩個人

放在鍋裡煮着

amtan emu adali,

味は 同じようなものです、

一樣的味

(3b)

1: ba hafirahūn, teme baktarakū, emu dulin be hūwa de tebuci, teni

場所が狭く、座りきれません、一 半 を庭 に座らせるならば、どうにか

地方窄

坐不下

院子裡坐一半

2: baktambi, hūwa de teci, sain bicibe, tule genere ba de hanci,

入ります、庭 に座れば、良いのですが、便所 に 近いのです、

坐得下

院子裡坐

雖然好

與毛廁近

3: tere ehe wa de, niyalma hamirakū sere anggala, tule genere de,

それはひどい臭いで、人は 耐え難いと言うよりも、用足しに行く時に、

那個惡味

不但人受不得

就是見外

(4a)

1: temšen akū, ere umesi tondo, muse uthai uttu oki,,
争うことなく、これはたいへん公平です、我々は直ちにこのようにしましょう。
且又無争競 這個很公道 咱們就是這樣罷

2: bi umai gisurehekū bime, suwe emdubei mimbe gisurehe sembi, bi unenggi
私は全く 話さなかったのに、あなた達は繰り返し私が 話した と言います、私が本當に
我並未説 你們只是説我説了 我果然

gisurehe
話した
説

3: bici, alime gaijarakū biheo, eiterecibe, mini emhun beye,
ならば、承諾しないことがあったでしょうか、要するに、私の只一人の身が、
了 有不應承的么 總而言之 我獨自一人

gere be eteme muterakū,
多数を 凌ぐことはできないのです、
不能勝衆

(4b)

1: bi uthai gisurehe seme alime gaiki,,
私がつまりは言った と 承諾しましょう。
我就應承説了罷

2: absi lali akū, geneki seci, uthai yabucina, ainu emdubei
何とてきばきとしない、行きたいと言うなら、すぐに行けばよいでしょう、どうして全く
好不爽利 要去 就走是呢 怎么只是

asšarakū ni,
動かないのですか、
不動身呢

3: ere gese ura fisiku niyalma geli bini, urunakū sartabumbi kai, si
このように尻 鈍い人 も いるのですか、さぞ 手間取らせるでしょう、あなたは
像你這樣屁股沉的人也有呢 必定要耽誤了 你

aiseme
何故
何必

(5a)

1: ekšembi, muse boljoho erin be duleburakū isinaci, uthai wajiha,,
急ぐのですか、私たちが約束した時間を見過ごさず至るならば、もうそれでおわりです。
忙 不錯過咱們約定時候到了 就完了

2: tuwa yatara, bi emu gocikū dambagu omiki, yatarakū de
火を起こしなさい、私は一服 煙草を 飲みたいのです、火打ち金に
打火 我吃一袋烟 火鎌裡

hirha bi, fenehe akū,
火打ち石はあります、火口がありません、
有火石 没有火茸

3: sinde fenehe bio, meni yatarakū, sikse aga de usihibuhe, fenehe
 あなたに火口はありますか、我々の火打ち金は、昨日雨に濡られました、火口
 你有火茸么 我的火鎌 昨日被雨濕了 火茸

kemuni derbehun,

まだ 湿っています、

還潮

(5b)

1: yataracibe ainahai dara,,
 火を起こそうとしてもどうしてまた火がつくでしょうか。
 総打未必着

2: suwe ainu ger seme nakarakū, ai temšemi, yaya we
 あなた方はどうしてギャーギャーと ひっきりなしに、何を争うのですか、およそ誰でも
 你們為什麼纏綿不休 有什麼爭論 不拘誰

emu gisun anaburede

一言 譲るべき時に

譲一句何妨

3: aibi, emdubei temšeme jamaraci, niyalma de basuburakūn, emu
 どうでしょう、しょっちゅう争い口論するならば、人 に笑われないのでしょうか、同じ
 只是爭吵 不被人笑話么 一

tacikū -i gucu,

学校の友が

學的朋友

(6a)

1: hūwaliyasun oci sain dabala, ainu urui uttu acuhūn akū ni,,
 平穩 なら良いだけで、何故ただこのように友愛がないのですか。
 和氣好罷咧 何必一味這樣不睦呢

2: abka tulhušehe, ere muru be tuwaci, urunakū agambi dere, muse kemuni
 天は曇りました、この様子を見れば、必ず 雨が降るでしょう、私たちはまだ
 天陰了 看這個光景 必定下雨罷咧 咱們還

3: yaburakū, aibe aliyambi, hūwanggiyarakū, bi sara gajihabi, si
 行きません、何を待つのですか、かまいません、私は傘を持っています、あなたが
 不去 等什么 無妨 我拿了雨傘來了 你

geneki seci, neneme

行きたいと言うのなら、先に

要去

先

(6b)

1: gene, bi kemuni majige teki sembi,,
 行きなさい、私はまだ しばらく留まろうと言っているのです。
 去 我還要略略坐坐

2: si geli fiyanarambi, mini buda jeke be iletu sambime,
 あなたはまた嘘をついています、私の食事を食べたことを明らかに知っていながら、
 你又鬧虛了 明知道我吃了飯了

geli minde buda ulebuki

また私に 食事を食べさせてほしい

又給我飯吃

3: serengge, ere fiyanarangge, waka oci ai, ebihe amala
 と言うのは、これが嘘をつくことに、でなければ何でしょう、満腹した後
 這不是鬧虛了 可不是什麼 飽了以後

uleburengge akū de
 食べさせることはしないことに
 給吃不如不給

(7a)

1: isirakū kai,,⁽⁵⁾
 及びませんよ。
 吃啊

2: bi emu aniya hamime taciha, kemuni angga ci udu : gisun tucibureme
 私はちょうど一年 学びました、まだ 口 から幾らも言葉を発することが
 我學將及一年了 嘴裡還說不出几句话來

muterakūngge,
 出来ないことは、

3: yala ai turgun biheni, ere ainci bithe hūlahā urehekū,
 果たして何の理由があったのですか、これは恐らく書を読んだが上達しなかったです、
 果真是什么緣故呢 這想是念的書不熟

giyangnaha bithe
 講じた 書が
 講的書

(7b)

1: getuken akū haran dere,,
 明晰でないため でしょう。
 不明白之故耳

2: manju gisun, nikan bithe, emu adali mohon akū, nikan bithe ai gese
 満州語は、漢語、同様に 限りがありません、漢語は どうですか
 清語 與漢文 一樣無窮盡 漢文到怎麼樣

3: šumin narhūn de isinaci, manju gisun inu dahame isinaci ombi, ememu
 深く 精妙 に及べば、満州語 も従って 及ぶことが出来ます、或る人が
 深細 滿洲話可以隨着到得去 或

(8a)

1: manju gisun be ja obufi tuwarangge, uthai hūcin de tefi abka be
 満州語 を 簡単となして見ることは、すなわち井戸に 座って天 を
 有把滿洲(話)⁽⁶⁾看為容易的 就猶如坐井觀天一

2: hargašara adali kai,,
 仰ぎ見るようなものですよ。
 様了

3: urun feliyembi seme niyalma be solimbihe, ya inenggi be toktobuha,
 嫁の縁談を持ち込むと言って人 を 招いたのでした、どの日 を 定めたのですか、
 請人說親來着 定了那一天

si hono
 あなたは未だ
 你還

1: tolgilahabi⁽⁷⁾, sikse uthai hengkilehe, eneggi hojihon de buda ulebumbi
夢を見ているのですよ、昨日すぐに叩頭しましたよ、今日 婿 に 食事をふるまおう
做梦呢 昨日就磕了頭了 今日請女婿吃飯去了

2: seme solifi gamaha, ceni ere niyaman jafahangge sain kai,
と 招いて連れて行きました、彼らのこの親戚の 縁を結んだことは良いでしょう、
他們結的這親好啊

- 72 -

(10a)

- 1: si aibide jihe, beye gubci lifaha canggi, hairakan, ere gese
あなたは どうやって来たのですか、身体じゅう泥だらけで、勿体ない、この様な
你從那裡來 渾身都是泥 可惜 這樣
- 2: sijigiyan kurume be adarama sinde etubuhe, ere minde dalji akū,
礼服と単衣の上着をどうしてあなたに着させたのですか、これは私に 関係ありません^⑧、
袍褂怎么給你穿了 這於我無干
- 3: jaka jugūn de emu niyalma, morin yalufi mini ishun de katarama jidere de,
先程路に一人が、馬に乗って私の向かいに走って来る時に、
方纔路上一個人 騎着馬迎着我顛了來了

(10b)

- 1: morin -i waha ci fosokongge,,
馬の蹄から跳ね返ったものです。
是馬蹄子濺的泥
- 2: dekdeni henduhengge, an -i ucuri hiya dei jirakū, hahi erin de teni fucihi
諺が言ったことに、不断の機会に香焚かず、急な時にようやく仏
俗語說的 尋常不燒香 忙時纔抱佛腿
- 3: bethe be tebeliyembi serengge, cohome suwembe henduhebi, sula tehe de,
足を抱くということ、まさしくあなた方を言ったものです、閑で居た時には
特是說你們 閑居的時候

(11a)

- 1: umai facihiyas:ame tacirakū, te hafirabufi, teni ede fonjime, tede baime
決して一生懸命に学ばず、今追いつめられて、初めてここに問い、かしこに求めて
並不上緊的學 如今受了逼 纔問這個 求那個
- 2: tacimbi, si bai gūnime tuwa, erebe gemu emu juwe inenggi de
学んでいます、あなた単純に考えて見なさい、これは皆一兩日に
學 你白想着瞧 這都是一兩日

muterenggo,,

成すことでしょうか。

能的么

- 3: si ere suru morin, absi emu sain morin, beyei gubci suwaliyata funiyehe
あなたはこの白馬、なんと一頭の良い馬でしょう、体中混じり毛
你的這匹白馬 真乃是一匹好馬 渾身一点雜毛也

(11b)

- 1: heni akū, gisan halara jakade, gilmarjame sain, saiburuo joran gemu
少しもなく、毛が生え替わるので、つやつやして良く、早足 側対歩は全て
没有 脱了毛的時候 光潤好看 亂踏步大走的
- 2: sain bime, katararangge inu necin, damu se majige jeke,,
良くて、駆け足することも穏やかで、ただ歳をいささか喰いました。
都好 顛的也平穩 只口高了

- 3: bi enenggi niyamniyara de, umesi amtan tuhengge, sucungga mudan de,
 私は今日 流鏑馬する時に、とてもがっかりしてしまったことには、最初の回 には、
 我今天射馬箭 很吊了味了 頭一盪

we tebume

誰も乗せる

没有搭

(12a)

- 1: jabduhakū, jai mudan de, geli wen turibuhe, ilaci mudan de, šusihalara be
 間がなく、二回目には、また矢の溝抜け落ち、三回目 には、馬に鞭入れることを
 上扣子 第二盪 扣子又脱落了 第三盪 忘了打鞭
- 2: onggoho, emu ikiri ilan mudan, yoro gemu tucibume mutehekū, bai jiha
 忘れた、一 連 三 回が、無駄で全て 射ることが出来ませんでした、空しく金を
 子了 一連三盪 都没有放出骹頭去 白花
- 3: fayaha,,
 費やしてしまいました。
 了钱了

(12b)

- 1: suweni bahangge labdu, mini bahangge komso, neigen akū,
 あなた方の得たものは多く、私の得たものは少なく、公平ではありません、
 你得多 我得的少 不均匀

muse sibiya maktame

私たちくじびきして

咱們擲圖從分

- 2: dasame dendeke, ere ai gisun, emgeri dendeme tokto buha jaka,
 改めて分けましょう、これは何たる言葉ですか、一度すでに分けて決定した ものを、
 罷 這是什么話 業已分定了東西

sini bahangge

あなたの得たものが

你說

- 3: komso seme, dasame dendere kooli geli bio,,
 少ないと言って、改めて分けるべき道理 も ありましょうか。
 你得的少 重分的規矩也有么

(13a)

- 1: orin deri amasi jimbi seme šolo baiha, te biya manashūn oho bime,
 二十日以降に 来ると言って休暇を求めました、いま月末になっっているながら
 告假說二十頭回來 如今月盡了
- 2: kemuni jidere unde, bilagan tulike kai, ainci geli ai fasilan tucike aise,
 まだ 未だ来ません、期限は過ぎましたぞ、恐らくまた何か分かれて出たのでしょうか、
 還未來 逾了限了 想是又有什么岔事來了
- 3: niyalma be absi gūnin sindaburakū,,
 人 をなんとも気持ちを落ち着かせないことでしょうか。
 好叫人放不下心

(13b)

- 1: si absi dere silemin, urui niyalma -i jaka be nandafi jembi,
あなたは何と面 厚いのですか、いつも人 のものをねだって食べています、
你好愁臉皮厚 一味白騙人家東西吃
- si niyalma de
あなたは人 に
你一遭也沒
- 2: ulebuhe be emu mudan seme inu akū, si enenggi minde emu šoloho
奢ったことが一 回 とても ありません、あなたが今日 私に 一羽の焼いた
給人吃過 你今日給我一個燒鴨子
- 3: niyehe ulebuci, bi cimari sinde emu mihan ulebure,,
鴨を 奢るなら、私は明日 あなたに一頭の子豚をご馳走しましょう。
吃 我明日給你一個奶光兒吃

(14a)

- 1: morin kemuni melere undeo, inu, melere unde, tuttu oci,
馬は まだ 水を飲ませていませんか、はい、未だ飲ませていません、それならば、
馬還沒飲么 是 沒有飲 若是那樣
- hūcin de
井戸 に
拉在井
- 2: gamafi mele, melehe manggi, majige omiholome dosobu,
連れて行って飲ませなさい、飲ませた ら、少し 空腹にさせて我慢させなさい、
上飲飲去 飲了時候 略溜一溜
- erei amala, jai aggemu
この後で、再び鞍を
以後 再摘鞍
- 3: gaisu, sebderi bade hūwaitafi, yamjiha erinde, jai orho ulebu,
取りなさい、日陰の 所に繫いで、夕方の 時に、再び草を食べさせなさい、
子 拴在陰涼之處 晚上 再喂草

(14b)

- 1: bordokū be emu dulin ekiyembi,,
飼い葉 が 一 半 減ります。
把料減一半
- 2: emu niyalma, emu konggoro akta morin yalume, emu cabdari geo morin,
一 人が、一頭の黄 扇 馬に 乗り、一頭の白いたてがみの雌 馬、
一個人 騎着一匹黃驃馬 牽着一匹銀宗驃馬
- 3: emu sarla ajirgan morin be kutuleme, amala emu niyalma, emu ulu
一頭の灰色の 雄馬 を口取り、後に 一 人が、一頭の斑の
跟着一匹耗子皮兒馬 後頭一個人 騎着一

(15a)

- 1: dagan⁹⁾ yalufi, gala de urgan jafafi, dahame dulekebi, ainci adun -i
子馬に 乗って、手 に 長柄を取り、付き添って 過ぎ去りました、恐らく群れの
匹喜鵲青馬駒 手裡拿着套馬杆子跟着過去了 想是馬

2: morin dosika aise,,
馬が 進んだのでしょうか。
群進來了

3: morin ainu emdubei incambi, ere morin, inenggidari gūwa morin -i emgi emu
馬が どうしてしきりに嘶くのですか、この馬は、毎日 他の 馬 と共に ひとつ
馬怎么只是叫呢 這個馬 毎日合別的馬拴在一

(15b)

1: bade hūwaitahai ijilaha, enenggi damu ini teile funcefi, ubade hūwaitara
所に繋いだまま群れていました、今日 ただ あれだけが余って、ここに繋ぐ
處合了群了 今日只剩下他了 在這裡拴

2: jakade, tuttu incahabi,,
ので、あのようには嘶いているのです。
着的時候所以叫喚起來了

3: bi yala ai yokto, ere emu gisun tucike, absi murikū, sain deo,
私が真にどんな考えで、この一 言を 発したか、何たる強情張りでしょう、良い弟よ
我果真是什么意思 說出這句話 好執扭 好兄弟

(16a)

1: si atanggi bicibe, suweni gisurere ildun de, faksikan -i mini funde sume
あなた何時 でも、あなた達の話す ついでに、うまく 私の代わりに 解説して
你不拘幾時 你們說話順便 巧巧的替我 解

2: hendureo,,
話してくれませんか。
說解説

3: si balai feme gisurembi, oron akū baita be,
あなたは好きかつてに口からでまかせを言って話します、全くありもしないことを、
你胡言亂道 將無影的事

fili fiktū akū, ainu mini
何の理由もなく、どうして私の
無縁無故 何必背

(16b)

1: beyede unubumbi, ere yobodorongge, bi geli sini baru
身に 転嫁するのですか、これは冗談で言うことでしょうか、私はまたあなたに対して
我身上 這是玩笑么 我又不合你

yobodorakū, jai
冗談を言っているわけではありません、さらに
玩笑 再

2: uttu oci, bi uthai ushambihai,,
このようならば、私はもう 怒りますぞ。
若這樣 我就惱了啊

3: ini jakade henduhe gisun, si tašan obuhabio, yargiyan -i bisire baita, tuttu
彼の所で 言った 話を、あなたは嘘 としたのですか、誠に ある ことを、そう
他方纔說的話 你當作假么 真有的事 雖然

(17a)

- 1: sehe seme, muse damu ehe be gidame sain be algimbuci acara dabala,
言ったとて、私たちはただ 悪いことを隠し 良いことを 喧伝するべき だけで、
那樣説 咱們只當隱惡而揚善罷咧
- 2: jugūn de donjifi giyai de gisurere urse be ume alhūdara,
道 で 聞いて街 で 話す 人々を真似てはいけません。
別倣效道听而塗説的人⁽¹⁰⁾
- 3: ufa udacina, hū arafi, fa hūbalaki, taka ume hūbalara,
粉を買って下さい、粥を作り、窓を糊付けしよう、しばらく糊付けはしないで下さい、
買面去是呢 打糰子 糊窓戸 暫且別糊

ere nahan ice
このオンドルは新しく
這箇炕是新

(17b)

- 1: dasatafi, hono deijire unde, giyara moo udafu, olhobume deijihe manggi,
修理して、まだ 燃やしていません、薪を 買い、乾かして燃やしてから、
將什的 還未燒呢 買了劈柴 燒乾了的時候
- 2: jai hūbalaci inu goidarakū,
再び糊付けしても 遅くないですよ。
再糊也不遲
- 3: si yaya bade, urui gisun fulu, baita de amuran⁽¹¹⁾, emu adali gucu, we
あなたはあちらこちらで、専ら言葉が多く、事 を好む、 同様の 友で、誰が
你到處裡 一味話多 好多事 一樣的朋友 誰

(18a)

- 1: tuku we doko, si angga dafi, ainambi, niyalma donjiha manggi,
表 誰が裏と、あなたは口を 出し何をするのですか、人が 聞いたら、
厚誰薄 你多嘴作什么 人聽見了的時候
- 2: usharakūn, beyede daljakū baita be, jai ume fulu dara⁽¹²⁾
怒らないでしょうか、自分に関係ない事 を、もうあまり口出ししてはなりません
豈不惱么 不干自己的事 再別多管
- 3: tere seci sini deo, inde saligan akū, sini gisun akū oci, i ai gelhun
彼と言えはあなたの弟で、彼には自主性がなく、あなたの言葉がなければ、彼が何で敢
他是你兄弟 他無專主 若没有你的話 他怎敢

(18b)

- 1: akū salifi yabumbi, si terebe gene seci, i ai gelhun akū
えて引き受けて行くでしょうか、あなたが彼は 行けと言えは、彼は何で敢えて
專着行 你叫他去 他怎敢

generakū,
行かないでしょうか、
不去

2: si imbe unggirakū oci, i ai gelhun akū, genembi,
 あなたが彼を派遣しないならば、彼は何で敢えて、行くでしょうか、
 你若不叫他去 他如何敢去

ini genere generakūngge,
 彼の行くか行かないかは、
 他去不去的

3: sini emu gisun de kai,
 あなたの一言にですぞ。
 全在你一句話

(19a)

1: ere baita be adarame ashalara⁽¹²⁾, emu ergide uttu gisurembi, emu ergide
 この事をいかに考えますか、一方にこのように語り一方で
 這箇事怎么判断呢 一邊這樣說 一邊又

2: geli tuttu gisurembi, sini gercilehengge¹ uttu, terei jabuhangge tuttu, te
 またあのように語る、あなたの告げたことはこう、彼の答えたことはああでは、今
 那樣說 你首告的是這樣 他供的是那樣 如今

3: yabe akdara, urunakū angga acabuha manggi,
 どこを信じるのでしょうか、必ず口を合わせて、
 信那個呢 必須對了口詞的時候

teni tokotobuci obumbi,,
 初めて判断することが出来るようになります。

纔定得

(19b)

1: sini fi homhon na de tuheke, tunggiyeme gaisu, fehuburahū, je,
 あなたの筆鞘が地面に落ちました、拾って取りなさい、踏まれてしまいますよ、はい、
 你的筆帽吊在地下了 拾起來 看踏了 哦

antaka

どうなのでしょう

如何

2: lalanji simbe tunggiyeme gaisu seci, si donjirakū, hendutele
 くどくどとあなたが拾ってあげなさいと言っても、あなたは聞かず、言うまで
 拉累的叫你拾起來 你不听 說着說着

fehubufi hūwajiha⁽¹³⁾

踏まれて壊れてしまった

踏破了

3: hairkan akū,,
 惜しくないのでしょうか。
 豈不可惜么

(20a)

1: enenggi hūktame halhūn, uttu hocikosaka tembime,
 今日は蒸して暑いです、このようにただ座っていながら、
 今日蒸熱 好好坐着

hūmbur seme nei eyembi,
 じっとりと汗が流れます、
 渾身流汗

2: hūduṇ musi ucufi benju se, musi be ainambi,
 はやく炒麵をかき混ぜて持って来るよう言いなさい、炒麵を どうするのですか、
 告訴快拌炒面送來 炒面作什么

juṣūn muke bici šatan
 酸水が あれば白砂糖
 若有酸水合白糖

3: suwaliyambufi gaji, tere jaka halhūn subumbi,,
 混ぜさせて 持って来なさい、あれは 暑さを和らげます。
 拿來 那箇東西是解暑的

(20b)

1: cai tebure de, neneme tampin be silgiyafi, jai abdaha sinda, muke fotor
 茶を注ぐ時には、まず 壺 を洗い、次に葉を 入れなさい、水がぐらぐら
 斟茶 先把壺汕一汕 再着茶葉 水翻滾的
 2: seme fuyehe manggi, tebu, tebume saka, okcila, majige hūktambufi, boco
 と 沸いたら、 注ぎなさい、注いだらすぐに、蓋をし、少し 蒸して、 色が
 時候 倒上 一倒上 盖上盖略悶一悶 顔色
 3: tucike erinde, jai hūntaha de tebufi omici, amtan bahambime geli tumin,,
 出た 時に、それから盃 に注いで飲めば、味を 得ながら また味が濃いですよ。
 出了的時候 再斟在盅子裡喝 得味而又釀

(21a)

1: hergen serengge, enduringge niyalmai werihengge, bithe hūlara niyalma,
 字 というものは、聖なる 人の 残したものです、書を読む 人は、
 字啊 是聖人留下的 念書的人

hergen de akdafi
 字 によって
 靠着字

2: tacimbi, hergen noho hoošan be ume balai maktašara, jugūn giyai de
 学びます、字 でいっぱい紙 を勝手に捨ててはいけません、道 街 で
 學 字紙別混摺 街道上看
 3: sabufi,,^[sic] uthai tunggiyeme gaifi, bolgo bade sinda,,
 見て。 すぐに拾って 取り、きれいな所に置きなさい。
 見丁 就拾起來 放在淨地方

(21b)

1: menggun šufafi sargašara genere de, niyalma tome gemu genembime, si teile
 銀を 集めて遊び 行く時に、人 それぞれに皆 行きながら、あなただけ
 湊銀子曠去 人人都去了 獨你扭

2: murime generakūnge, ai turgen, age bi suwende
 強情を張って行かないことは、何の理由ですか、大兄私はあなた達に
 着不去 什么緣故 阿哥我比得你們么

duibuleci ombio, mini ere
 比べることができましようか、私のこれは
 我這

3: uthai singgeri uncehen de nisargan⁽¹⁴⁾ banjiha adali, niyaki bihe seme giyanakū
 つまりねずみの尾 に腫れ物が できた様なものです、膿が あったとてどれほども
 就像耗子尾上生癰子樣 能有多少膿

(22a)

- 1: udu, kemuni balai fayaha encehen bio,,
ありません、なおも無駄にした とりえがありましょうか。
還有枉花的能耐么
- 2: si ainu uju gidafi golmin sejilembi, aimaka lashalame muterakū
あなたは どうして頭を垂れ 長く 嘆息するのですか、どうやら決断することができない
你怎么低頭長嘆 好像有什么不能決斷的事
- baita bisire
ことがある
- 3: gese, bici uthai tucibume gisure, mimbe uhei hebe acafi, sini funde emu
様子、あればすぐ 口に出して言いなさい、私が一緒に相談して、あなたの代わりにひとつ
若有就說出來 我們會合着 替你定個

(22b)

- 1: gūnin tokotobuci, aiseme emdubei manggašambi,,
考えを決めるならば、どうして困るばかりでしょうか。
主意 何必為難
- 2: ere inenggi adarama banjire, biyadari suhe efulefi, suifun arame
この日は どうして過ごしていますか、毎月 斧を折り、錐を 作って
這個日子怎么過呢 每月折了東牆補西牆
- ergen hetumbombi^(nie),
命を 長らえています、
度命
- 3: atanggi teni dube da bi, age si ume gasara, te -i forgon de, we
いつ ようやく末端 元があるのですか、大兄あなたお嘆きなさるな、今の時期 に、誰が
何日纔有頭緒 阿哥你別報怨 如今的時候 誰是

(23a)

- 1: elgiyen tumin -i banjimbi, duka toksime bekdun gairengge akū oci,
豊かにしっかりと暮らしているでしょうか、門を叩いて 借金を 取ることがないならば、
富裕過得的 沒有拍門要帳的
- uthai
つまりは
就是
- 2: derengge niyalma -i boo kai,,
体面のある人 の家 ですよ。
体面人家了啊
- 3: muse ilihai gio turibuhe kai, emdubei ubade baitakū gisun,
私たちは たった今ノロジカを取り逃がしましたぞ、ただ ここで無用の言葉を、
咱們旗杆底下誤了操了 只是在這裡把無用話

leolendume angga

言い交わしてして口

議論打牙

(23b)

- 1: yertere jakade, jingkini baita be gemu onggoho, suwe tuwa tule ai
恥じるために、正しい 事 をすっかり忘れてしまいました、あなた達見なさい他に何の
略嘴的 正經事都忘了 你们看外頭什

- 2: erin oho, muse hūdun amcame geneki bai,,
 時がありましたか、私たち早く 追いかけて行きましょうよ。
 么時候 咱們快赶了去罷
- 3: si aibide bihe, ududu inenggi sini dere yasa be inu sabuhakū,
 あなたはどこにいたのですか、何 日 あなたの面 目 をも 見ませんでした、
 你從那裡來 幾日没見你的面目
- bi idu
 私は勤務に
 我進班
 (24a)
- 1: dosimbuhe, utala inenggi gemu idu dosimbiheo,
 就かせられていました、そんなに多くの日 ずっと勤務に就いていたのですか、
 來着 許多的日子都進班么
- bi idu ci hokofi, geli
 私は勤務から離れて、また
 我從班上下來 又
- 2: niyalma -i funde emu idu nūrhure jakade, tuttu juwan inenggi jihekū,,
 人 の 代わりに一回の勤務を続けていたので、それで 十 日 来なかったの
 です。
 替人家連了一個班 所以十日没有來
- 3: age ašuhangge niyalmaningge⁽¹⁵⁾ nunggehengge beyeningge, ere gemu
 大兄口に入れたものは他人のもので 呑み込んだものは自分のものでしょう、これは全て
 阿哥功名到手是功名 這個都是
- boljoci ojurakū baita,
 予測することは出来ない事です、
 定不(得)⁽¹⁶⁾事
 (24b)
- 1: bahara erinde jai baha seci, inu goidarakū, te bahara unde,
 得る 時に 改めて得た と言うならば、また遅くはないでしょう、今は未だ得ていません、
 得的時候再說得 也不遲 如今未得
- 2: emdubei alingga jubungge -i niyalma de alafi ainambi,,
 繰り返し言いふらすこと で人 に告げてどうするのですか。
 只是揚名打鼓告訴人作什麼

注

- (1) この文献は中国遼寧省図書館所蔵で、1998 年 9 月の時点では瀋陽の故宮にあり、その後省図書館に移す計画にあると聞く。ここでは影印によるテキストを用いた。分類カードには、「清佚名輯 清抄本 書名館内自拟」とある。全 25 葉で各葉 3 行ずつ満漢合璧で書いてある。ここでは行毎に番号を付する。
- (2) 句読点は、区切りの記号ひとつを句点、ふたつを読点として転写する。
- (3) 各話の最初の行は少し高く書き始められる。
- (4) この助詞の転写は早田(1998: 6-7)に従う。
- (5) 「満腹した後でご馳走するくらいなら、ご馳走をしない方がましですよ」との意味。

- (6)「話」を補っている。
- (7)辞書では *tolgimbi*, *tolgisambi* はあるが、*tolgilambi* という語形は見られない。
- (8)「私のせいではない」との意味。
- (9)辞書では *dahan* と記載されている。
- (10)「噂を広める人」の意味で、満州語は直訳している。
- (11)文字上は **emuran* に見える。
- (12)*ashalambi* は辞書に見えない。ここでは対訳漢語により訳した。
- (13)*hūwajiha* < *hūwajimbi* は辞書にない。*hūwajaha* と考えて訳す。
- (14)辞書では *nišargan* と記載されている。
- (15)辞書では *niyalmaingge*, *niyalmangge* と記載されている。
- (16)「得」を補っている。

文献

早田輝洋(1998)『満文金瓶梅訳注』第一書房東京

(大阪市立大学文学部 助教授)
yamazaki@lit.osaka-cu.ac.jp